



2010-2011 年度 国際ロータリーのテーマ

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER 2010-2011

ガバナー月信

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 田嶋好博

4

2011年4月1日発行



G O V E R N O R M E S S A G E

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2760地区 ガバナー たじま よしひろ 田嶋 好博

3月11日に発生した東日本巨大地震に被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。同時に犠牲になられた方のご遺族の方々に対してお悔やみ申し上げます。当日私は地区の環境保全委員長会議に出席していましたが、地震を感じませんでした。

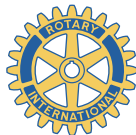
しかし終了後ガバナー事務局に戻りましたところ房総沖を震源とする余震で、ビルが大きく揺れました。テレビで津波が襲う様子を目の当たりにし、その惨状に大きな衝撃を受けました。当地方では東海、東南海など大地震が近い将来発生することが確実と言われていますが、明日は我が身ととても他人事とは考えられませんでした。

会員の皆様にはガバナー会での義援金について積極的なご協力をいただき有難うございました。ガバナー会以外第2720地区（岩手・宮城）、第2730地区（福島）に直接義援金、支援物資をお送りいただくこともご協力くださいますようお願い申し上げます。会員の皆様が所属される企業等を通じて多額の義援金を提供頂いていることにつきましても厚く御礼申し上げます。

当地区としては、被災地での物資等の輸送支援のため、国土交通省航空局が認可した一団体（＝市民キャビネット災害支援部会）の傘下で市民防災ヘリコプターチームとして活動している「全国自家用ヘリコプター協議会」のヘリとトラックを使っての輸送支援に地区資金で資金援助する計画を進めています。

被災された方々の受入れなど今後さまざまなご協力をお願いすることもあると思いますが、よろしくようお願い申し上げます。

最後に5月開催の世界大会において水野吉紹地区幹事が青少年交換についてスピーチをしますが、災害時における青少年交換のあり方も大きなテーマになると思います。私は指紋が薄くなって入国が困難なため、世界大会への参加を迷っていましたが、応援のため出席しようと思っています。



INFORMATION

雑誌月間によせて

第2760地区広報委員会の目指すところは、ロータリーおよびロータリアンの魅力を多くのロータリアンに浸透させるとともに、広く社会に訴えることによって、ロータリーの公共イメージを高めることです。そしてこれが、社会の倫理感向上の一助となり、さらには、会員の増強に繋がることを望んでいます。

地区広報委員会は今年度2回の「広報・雑誌委員長会議」を開催しました。席上、河村嘉男ロータリーの友地区委員から、広報・雑誌委員長の皆様に、毎月の『ロータリーの友』の感想文を提出していただくようお願いがありました。

広報委員会としては、今年度、皆さまからの寄稿文中部経済新聞に『私とロータリー』として掲載しています。また、分かりやすいロータリーパンフレットを発行して各クラブに活用をお願いし、さらなる充実を考えています。この2点については来年度も継続しますが、来年度はさらに、各クラブとの連携の強化を模索し、より効果的な広報のあり方を考えていきたいと思っています。



地区広報委員長 裕 伸夫

名古屋名北ロータリークラブ 30周年記念式典

2011年3月4日（金）、ウエスティン ナゴヤキャッスルにおきまして、名古屋名北ロータリークラブ創立30周年記念式典に、国際ロータリー第2760地区ガバナー田嶋好博様はじめ、市内ロータリーの多数のご来賓の皆様方に御臨席賜り、盛大に式典を開催することが出来ました。厚く御礼申し上げます。

30周年記念事業として、1. ロータリー財団へ基金を贈呈、2. (財)ロータリー米山記念奨学会へ基金を贈呈、3. (財)徳川黎明会・徳川美術館へ基金を贈呈、4. 愛知県北警察署へ防犯カメラ一式を贈呈、5. 名古屋市北区役所に青少年育成金として金一封を贈呈、6. 名古屋市北消防署へ音響設備一式を贈呈、を行いました。記念講演では、銅傳 由香氏をお招きし、「女性を活用できない会社に未来はない！」～まずは現状を把握することから～をテーマにお話を賜り、祝賀会では「名古屋名妓連組合」による祝舞で、皆様、お楽しみ頂けたことと存じます。この30周年を期に、名古屋名北ロータリークラブは、原点に立ち返って考え、親クラブ様、他クラブ様をお手本にして、諸先輩方の作り上げた伝統ある奉仕活動を守りながら、新たな活動を見出し、前進してまいりたいと思います。御臨席いただきました皆様の、これまで以上のご指導とご厚情を賜りますことをお願い申し上げます。



記念事業の目録贈呈

名古屋名北ロータリークラブ 会長 伊藤 晋一



伊藤会長挨拶



記念講演をされる銅傳由香氏



名妓連社中による祝舞



INFORMATION

国際ロータリー第2760地区 第19回RYLAセミナー 報告

当地区第19回RYLAセミナーは名古屋中RCがホストを努め、受講生約100名ロータリアン約130名規模で岡崎市の愛知県青年の家にて2月26日、27日の2日間にわたり開催いたしました。田嶋好博ガバナーの示されたテーマ（夢をかたちに）を踏まえて横浜国立大学名誉教授 宮脇昭氏による青少年健全育成理念のもとに内容豊かな有意義な基調講演がなされました。この基調講演を皮切りに各受講生は各々の分科会にて己のステージアップをはかり、将来の良き社会人、良き指導者となり得る様、その資質をみがきました。先ずは、2日間で事故無く、怪我無く終え、安堵いたし、又RYLAセミナーの特筆すべき点、非ロータリーファミリーにも門戸を開き、広くロータリーの奉仕の有りかたを直接示す事のできた最良の機会であったとご報告を申し上げます。又受講生においても、心にしみいる2日間のセミナーであったと確信いたしております。

地区RYLA委員会 委員長 犬東 敏彦





INFORMATION

インドポリオワクチン投与活動に参加して

ポリオプラス委員会は、地区内から参加者を募り、2月27日のインドのNID(国の指定投与日)に合わせまして、ポリオワクチンの投与活動に参加して参りました。

参加メンバーは、斎藤直美PDGに顧問を、江崎柳節PDGに団長をお願いいたしまして、クラブ参加者9名とポリオプラス委員6名の計17名で活動いたしました。

この企画は、1年がかりでインドのロータリークラブデリーサウスコスモポリタンRCと連絡を取り、調整を重ねた結果、実現したものであります。活動の内容は以下の通りであります。

- ①デリーサウスコスモポリタンRCの社会事業であるスラム街に居住する女性の自立を支援する活動 (Education for livelihood) の施設への訪問
- ②インド国立ポリオプラス委員会 (INPPC) による「インドポリオ撲滅活動のプレゼンテーション」の講演への参加 (第2830地区 関場慶博PDG主催)
- ③インド・日本ロータリアン友好夕食会への参加 (同上)
- ④デリーサウスコスモポリタンRCのエリア (ナザフガー地区) でのポリオワクチン投与活動への参加の4つでした。

これらの活動を踏まえて感じましたことは、現在インドではポリオの発症数は昨年の42例から今年は1例と確実に減少してきており、ポリオ絶滅宣言が出る日は確実に近付いています。しかし予断は出来ません。「今がまさにFINALPUSHの時である」と、現地の国を挙げての力強い活動を見て感じた次第です。

地区ロータリー財団委員会 ポリオプラス委員会 大西 和夫





INFORMATION

地区チーム研修セミナー 報告

2011年3月6日(日) 名鉄グランドホテル

2011～2012年度地区チーム研修セミナーは、田嶋好博ガバナー、松前憲典ガバナーエレクト、千田毅ガバナーノミニ、片山主水次期地区研修リーダーら次年度地区役員総勢78名が出席、来年度RIテーマ及び地区方針の周知徹底と地区チームとしての意欲高揚を目的に開催されました。

松前ガバナーエレクトは、来年度RIテーマ『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』、そしてこれを実現するための重点項目などを紹介後、自ら提唱する地区テーマ『会員増強とクラブの活性化』について説明するとともに、重点項目として「社会貢献をする」「ゆったりとおおらかに生きる」を掲げました。続いて片山次期地区研修リーダーの講話、14項目の議題についての会議と進められセミナーは閉会。

休憩後、舞台は隣室の懇親会場へと移され、10卓のテーブルに着席してスタートした懇親の宴は、時間の経過とともに盛会となり、来年度地区役員相互の親睦と結束が存分に図られました。

次期地区スタッフ 森 眞



「熱弁の松前GE」 テーマについて熱弁する松前ガバナーエレクト



「会議」
会議では活発に質疑応答がなされた



「懇親会」
次年度へ向け意気高揚の乾杯

会長エレクト研修セミナー 報告

2011年3月13日(日) 名鉄グランドホテル

2011～2012年度会長エレクト研修セミナーは、地区内82クラブの次期会長・幹事に田嶋好博ガバナー、松前憲典ガバナーエレクト、千田毅ガバナーノミニ、片山主水次期地区研修リーダー、次期ガバナー補佐等特別出席者を加え総勢210名の出席の下、松前ガバナーエレクトの点鐘により開会しました。

田嶋ガバナー、片山次期地区研修リーダーの挨拶に続き松前ガバナーエレクトは、RI国際協議会の報告を皮切りに来年度RIテーマ『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』、そして地区テーマ『会員増強とクラブの活性化』について説明し、目標値も含めた次年度の地区方針を明らかにしました。

地区運営諸事の報告後、分区分別の分科会において各々の課題について熱心な協議が展開され、その内容は各次期ガバナー補佐が集約してまとめ、再開された全体会議の場で報告が行われました。田嶋ガバナーから今回の研修セミナーの講評とともに松前年度へのエールが贈られ、セミナー閉会の鐘が打たれました。

なお、開会に先立ち東北地方太平洋沖地震犠牲者への黙祷、セミナー開催時間内にはその募金が行われ、多額の義援金をご協力いただきましたことを付記します。

次期地区スタッフ 森 眞



「会場全景」
地区内の次期会長・幹事らが一堂に会す



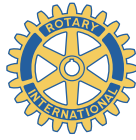
「意欲を示す松前GR」
地区のよりよい発展に意欲的に語る松前ガバナーエレクト



「サンディエゴ」
映像を使って報告・説明する松前ガバナーエレクト



「講評する田嶋ガバナー」
エレクトの健康を気遣いながら次年度へエールを贈る田嶋ガバナー



INFORMATION

第2回地区内クラブ環境保全委員長会議 報告

今年度2回目のクラブ環境保全委員長会議を、3月11日(金)13:00より、名古屋クレストンホテルにて開催いたしました。田嶋ガバナーをはじめ、地区内66クラブの委員長ら、総勢80名の方にご参加いただき、愛知県自然環境課主幹(生態系ネットワークグループ班長)の丹羽崇人氏に「未来につなげる生態系ネットワーク形成」について45分程度のご講演をいただきました。

引続き事例報告として「刈谷RC ロータリーの森づくり～生態系ネットワーク～」について、私よりご報告させていただきました。他にも地区内クラブでは、既に環境保全に対する様々な実践プログラムが展開されており、それぞれが素晴らしい成果を挙げています。今後一層、環境保全活動にご尽力下さるようお願いいたします。



田嶋ガバナー挨拶

地区環境保全委員長 鈴木 元弘



鈴木環境保全委員長挨拶



丹羽崇人氏講演



INFORMATION

南尾張分区 IM 報告

開催日 : 平成 23 年 2 月 5 日 (土)
会 場 : 名鉄グランドホテル
ホスト : 大府ロータリークラブ
参加者 : 289 名

江崎柳節バスターは、懇親会での乾杯のご発声の折、直前に行なわれた南尾張分区のインターシティ・ミーティング「絆」の式典及び講演を評され次のように述べられました。近年多くの IM では、高名な講師の講話を拝聴することをメインとすることが多く見られます。しかし、今日の IM は手造り感溢れる、心のもったハートフルでパワフルな IM でした。これこそまさに田嶋ガバナーのおっしゃる「ロータリーらしい IM」でした。見事でしたと述べられました。それほど赤澤貴洋医師の講演は感動的でした。決して洗練された語り口ではありませんが、医療の最前線に立つ者だからこそ言える自信と誇りに裏打ちされた言葉の一つ一つが聴くものの心を捉えずには

なかった。医療の最前線に必要な医師は、偏差値は高いが定時が来ると手術の最中でも上がろうとする医師ではなく、多少偏差値は低くても 365 日患者や医療に向き合うことの出来るガッツ溢れる医師が必要なのだと訴える氏の言葉に共感の波が会場を包み込んだ。

そして、氏の率いる医療系バンド「ハートフルホスピタル」の演奏では氏の作詞作曲による「ありがとう」「永い二人だから」「初めてのチュー」が披露された。余命一ヶ月を宣告された年老いた夫婦の絆の強さを歌った「永い二人だから」は感動で思わず涙しました。

想定を超えた評価をいただいたことは、この IM を一年かけて準備してまいりました実行委員会の面々はもとより全会員が、安堵感と達成感に包まれたことと思います。最後になりましたが IM 開催にあたり、ご支援ご協力を賜りました各位に感謝を申し上げご報告といたします。



寺田諭ガバナー補佐挨拶



講演をする赤澤貴洋医師



ハートフルホスピタルの演奏



INFORMATION

西尾張分区 IM 報告

テーマ：【ロータリーを楽しもう！ そして、広げよう親睦と連帯の輪】

- 開催日 : 平成 23 年 3 月 5 日 (土)
- 会場 : 名鉄ニューグランドホテル
- 主催者 : ガバナー補佐 高木輝和
- ホスト : 津島ロータリークラブ
- 参加者 : 特別出席者 14 名 会員 486 名 (特別出席者含む)
- 参加クラブ : 一宮、尾西、一宮北、稲沢、あま、名古屋清須、尾張中央、一宮中央、津島



金田一秀穂先生特別講演

今年度の西尾張分区大会は、大会の本来の意味合いであります『分区内の会員相互の親睦と連帯を深めること』を第一に考え、分区内9クラブの会員が一堂に会し、心一つになり、和気あいあいの心通う楽しい交流の会になることを目指しました。そのことが、更なるロータリーの活力に繋がるよう、おもてなしの心で開催しました。

分区の結束を第一に考え、当日の来賓はなく、分区内各クラブの会員と、地区からは岡部副幹事にご出席いただきました。

第1部では式典に続き、特別講演として、テレビなど茶の間でも親しまれている、杏林大学教授の金田一秀穂氏の「世界一聞きたい卓話～言葉は生きている～」を開催しました。言葉はお互いの心を通い合わせるツールであるから、どんどん変化し、言葉がいい加減であるおかげ(?)で、現代の文化がある等……。聴いているだけで笑いに引き込まれ、大変愉快で勉強になる講演でした。

第2部交流会は、地元大治太鼓の勇壮なオープニング演奏で幕を開けました。会場は満杯の円卓で埋め尽され、テーブルごとに9名ずつ各クラブの会員が着座して、和・洋のコース料理での設営で、各テーブルはそれぞれに大変盛り上がりしました。途中、大道芸のアトラクションもあり、さらに、高木輝和ガバナー補佐や各クラブ会長の福引によるお楽しみ会では、当選者にホストクラブの地元名産品が贈られる抽選を行い、瞬く間の1時間30分が過ぎていきました。最後は、ロータリーソング《手に手つないで》を歌い、大盛り上がりの閉会となりました。

今回の分区大会を通して、我々の奉仕活動は、友情と親睦が根底にあるからこそ広がりがあり、更なる活力を生み出すことが実感でき、有意義な大会とすることができたように思います。分区内各クラブの皆さんの友情とご協力のお陰で、とても素晴らしい大会にすることができ、本当に感謝いたします。ありがとうございました。

分区幹事 加藤 則之



第2部 交流会オープニング演奏「大治太鼓」



第2部 交流会「お楽しみ抽選会」



第2部 エンディング「手に手つないで」



INFORMATION

東尾張分区 IM 報告

開催日 : 平成 23 年 3 月 19 日 (土)
会場 : ウェスティンナゴヤキャッスル
ホスト : 瀬戸北ロータリークラブ
参加者 : 500 名

2010～2011年度 第2760地区東尾張分区 インターシティ・ミーティングを3月19日(土)「ウェスティンナゴヤキャッスル」にて開催させていただきました。杉山ガバナー補佐の強いリーダーシップのもとホストクラブとして、昨年の7月に実行委員会を立ち上げ、「『わが郷土を語る』そして奉仕活動につなげよう」のテーマで、フォーラムでは11RCより各クラブが行っている地域に密着した奉仕活動の一端をそれぞれにご説明いただき、講演会においてはこの地域にゆかりの深い浅井慎平氏と安田文吉氏にトークショー形式で地域愛についてご清聴いただきました。また懇親会においては、各クラブの特産品、名産品をご提供いただき、ご披露していただきました。



ガバナー補佐挨拶

但し大変悲惨な東日本大震災が起り、心よりお見舞い申し上げ内容を少し変更させていただき、自粛した形で開催をいたしました。そして残余の予算は、分区の震災義援金として提供させていただきます事を各クラブと会員の皆様のご賛同をいただきました。

私共、瀬戸北ロータリークラブといたしましては、本年度会長はIMを開催させていただき事は大変名誉な事であり、会員の絆をより深める機会であると考え、IMを通じて、分区へ奉仕する事が本年度の最重要な事業であると明確な年度方針を掲げられ、行動してまいりました。会員一同、クラブの更なる発展を期待させる機会を与えていただきました事に、心より感謝申し上げます。

IM実行委員長 大竹 良太



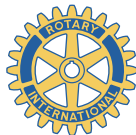
浅井慎平氏



安田文吉氏



名産品紹介



INFORMATION

西名古屋分区 IM 報告

開催日 : 平成 23 年 2 月 17 日 (木)
会場 : 名古屋観光ホテル
ホスト : 名古屋栄ロータリークラブ
参加者 : 654 名

西名古屋分区の今年度の I. M. は 2011 年 2 月 17 日、私共の栄ロータリーがホストクラブとして、名古屋観光ホテルに於いて実施された。I. M. に先立ち、田嶋好博ガバナーのご要請に基づき、新人研修セミナーが行われた。斎藤直美パストガバナー（豊田 RC）により「私のロータリー史」と題する講演があった。ご自身のロータリー入会当時の思い出や、必ずしも優等生ロータリアンではなかったとの率直な心情が吐露され、新入会員（2008 年 7 月以降に入会の方）へのロータリーに対する意欲や勇気がかき立てられるお話に大きな感銘を受けた。最後に、この講演に対する謝辞が長瀬論分区幹事より行われた。



I. M. の第 1 部では、西名古屋分区の登録者 654 名、特別出席者 19 名が出席し、大変盛会であった。点鐘、国家「君が代」斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」に続いて特別出席者および地区役員の見介、参加クラブが紹介された。次いで、歓迎のことば（西村忠郎ガバナー補佐）、次年度ガバナー補佐（名古屋名南 RC、三浦和人ガバナー補佐エレクト）および次年度 I. M. ホストクラブ会長（名古屋名南 RC、山本郁矢会長エレクト）の挨拶が行われた。

次に、I. M. メインスピーカーの金美齡氏による「日本再生への提言」と題する講演が行われ、大変好評であった。その要旨は以下の如くであった。

日本再生へのカギは「メイド・イン・ジャパンへの回帰」であり、日本人が日本をサポートしなければ、生活・経済、そして精神的・政治的にも再生はないと説かれた。そして、海外と比べて日本には素晴らしいものがたくさんあり、物・技術、そして精神、それらを取り戻し、強化することこそ大切であることなど具体例を挙げ、強調された。

その講演に対して、八神基 I.M. 実行委員長より謝辞があり、点鐘により第 1 部を終了した。

第 2 部の懇親会は、プラスアンサンブル・ロゼの演奏と共に、開幕された。始めに、名古屋栄 RC 山田靖典会長の歓迎のことば、次に、特別出席者代表挨拶として、盛田和昭パストガバナー（名古屋 RC）の挨拶、その後、内藤明人パストガバナー（名古屋西 RC）による乾杯の音頭がとられ、西名古屋分区の会員、あるいはクラブ相互の交歓、交流が活発に行われた。最後に、名古屋栄 RC 種村桂介副会長の閉会挨拶、ロータリーソング「手に手つないで」を大合唱し、大団円を迎えた。

ガバナー補佐 西村 忠郎



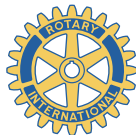
金美齡氏講演



西村ガバナー補佐挨拶



エンディング手に手つないで



INFORMATION

東名古屋分区 IM 報告

開催日 : 平成23年2月9日(水)
 会場 : ウェスティンナゴヤキャッスル
 ホスト : 名古屋名北ロータリークラブ
 参加者 : 581名



(財)徳川黎明会会長
 徳川美術館館長
 徳川義崇氏 講演

第一部 式典・講演会

藤原研一IM実行委員長は、「名古屋開府400年の記念すべき年に相応しい尾張徳川家第2代当主の徳川義崇さんに講演をお願いしております」と歓迎の挨拶をする。

続いて、遠藤友彦東名古屋分区ガバナー補佐が「名古屋開府400年によせてに相応しい

IMを開催することが出来ました。ロータリアンが親しく話し合い相談し合うのがIMであり、第二部の懇親会では大いに交流を深めていただきたい」と交流促進を呼びかけた。

講演会は名古屋400年記念「文化を守る」と題して、尾張徳川家第2代当主、徳川黎明会会長であり徳川美術館館長の徳川義崇氏により興味ある講演をいただいた。

徳川義崇氏は、400年余にわたる尾張徳川家の歴史、家系などを紹介した後、徳川黎明会を設立して徳川美術館を開設、源氏物語絵巻の複製制作や第2代光友公夫人千代姫所用の婚礼調度類などをはじめとする尾張徳川家に伝わる歴史的文化財の保存に努めた第19代当主義親公の偉業を紹介した。源氏物語絵巻の複製の苦労などを紹介し「義親が文化財の保存に心血を注いだのは、義親が生存中に9つの戦争を始め多数の社会情勢の激変を経験して貴重な文化財の破損、散逸を目のあたりにしたことから、文化を育み守るには平和な社会基盤が必要であり、平和を守らないと文化は育めないと考えたからだと思います。」講演後、次期東名古屋分区ガバナー補佐及び次期IMホストクラブの紹介があり、大口弘和次期東名古屋分区ガバナー補佐は、「大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。全力で取り組んでいきますので、皆さん方のご協力をお願いします」と挨拶した。

遠藤ガバナー補佐が「本日の話を各クラブに持ち帰って話題にしていだければ幸いです。」とまとめを行い、第一部を終了した。

第二部 懇親会

最初にホストクラブ伊藤晋一会長より「本日の講演は開府400年に相応しい内容であり、徳川義親公の考案された熊の木彫りの置物の話、国宝源氏物語絵巻の保存のための苦労話等、大名家の歴史的な文化財を今なお守りつづけている努力に対し改めて感激した。第二部はアンサンブルKプレミアムの演奏を聞きながらロータリアンの友情を深めてもらいたい」と挨拶した。星川直志元東名古屋分区ガバナー補佐の音頭で高らかに乾杯し、和やかに懇親会が開催された。

名古屋名北ロータリークラブ IM副実行委員長 渡邊 泰彬



IM講演会開催前



懇親会



東名古屋分区ガバナー補佐 遠藤友彦 挨拶



INFORMATION

東三河分区 IM 報告

一、 豊橋北ロータリークラブのIM開催の主旨

東三河分区(構成13クラブ)「2010-2011年度」のガバナー補佐に当クラブの鈴木茂久氏が選出されました。名誉と活動に報いるために当クラブにて開催します。

二、 テーマ

1、 今回の、IM全体のテーマは、「奉仕と友情」とします。

2、 メイン行事であるフォーラムのテーマは、ガバナー補佐と北クラブ会員による協議を重ねて「新しき奉仕活動の挑戦」としました。

「奉仕」という言葉には、不思議に惹かれる響きがあります。また、便覧に説かれている「奉仕はまず、実践を尊ぶべし」より「ロータリー財団の未来の夢計画」に着目しました。東三河分区においては、現在13クラブの内、7クラブが採択され実践しています。今年、IMにおいて取り上げる最適な年と考え、まず深谷友尋財団委員長に基調講演をお願いし、続いて、7クラブの方々に発表をお願いし、フォーラムとして協議をしました。参加した、特別参加者の方々にも、お褒めの言葉をかけていただきました。発表の方、会場の方々ありがとうございました。

三、 式次第

1、 開催日：平成23年2月6日(日)

2、 会 場：ホテルアークリッシュ豊橋

3、 主催ガバナー補佐：鈴木茂久

4、 主催クラブ：豊橋北ロータリークラブ

5、 主催クラブ会長：鈴木伊能勢

6、 参加クラブ内訳表(右図)

クラブ名	会長名	登録人数
豊橋RC	村井 総一郎	58
蒲郡RC	鈴木 岳嗣	29
豊川RC	山本 信利	33
田原RC	安田 幸雄	20
豊橋南RC	神谷 浩史	33
新城RC	坂巻 邦彦	22
渥美RC	荒木 茂	10
奥三河RC	関谷 徹	11
豊川宝飯RC	夏目 雅康	26
豊橋ゴールドンRC	杉原 敏雄	35
田原パシフィックRC	鈴木 卓	18
豊橋東RC	安井 洋二	24
豊橋北RC	鈴木 伊能勢	82
計		401
出席人数		291

参加クラブ内訳表

四、 感謝

1、 特別出席者の方々に

パストガバナー：石川和昌様 (フォーラム感想ありがとうございました)

次期ガバナー補佐：岩瀬淳一郎様 (来年は、よろしくお願ひします)

地区R財団委員長：深谷友尋様 (講演ありがとうございました)

矢形修己：地区副幹事 (暖かい励ましありがとうございました)

パストガバナー補佐(分区幹事)：石川顕次様はじめ12名の方々に

2、 会場の広さに制限があり、登録者のうちから、出席の考慮のお願いをしました。今でも、胸を痛めております。ビデオ等の記録資料をお届けします。ご協力感謝します。



ガバナー補佐挨拶



フォーラム



手に手つないで



豊橋北RC集合写真



INFORMATION

西三河中分区 IM 報告

開催日 : 平成23年2月19日(土)
会場 : 岡崎市竜美丘会館
ホスト : 岡崎東ロータリークラブ
参加者 : 241名

特別出席者として、斎藤直美パストガバナー・柴田幸男地区副幹事の参加をいただき、2010-2011年度西三河中分区インターシティーミーティング、『共生』ほし・地球・水そして生きものとをテーマに、分区内9RC会員・岡崎RAC・光ヶ丘女子高校IAC・米山奨学生・米山学友を含240余の登録をもって盛大に開催されました。

当日は、岡崎東RCがWCSとして2000-2001年度より支援しているアマゾン森林保護植林協会、会長の長坂優氏にアマゾンの森は今!「ブラジル入植45年の歩み」と題し講演をいただきました。その中で、地球の酸素の1/3はアマゾンで産出され、熱帯雨林で産出された酸素が風に乗って全世界に運ばれていく。つまり、アマゾンの環境破壊は地球の酸素を減らすことにつながります。

“地球の肺”と呼ばれるそのアマゾンで長坂氏は45年間生活し、今は植林を続けている。もっと世界の人々が自然を大切にすることが必要だと訴えられました。

今回のIMは、環境破壊から地球を守り次世代の人々への提言として捉えたいと考えています。また、IM開催に当り山内実行委員長・杉山岡崎東RC会長等がアマゾンに出向き植林を実施、現地のガラナ・胡椒を持ち帰り、大会参加者の手土産としてお渡しいたしました。



記念公演:アマゾン森林保護植林協会会長 長坂優氏

分区幹事 市川 幾雄



出席クラブ紹介



アトラクション:春名祐樹会員によるJAZZ演奏



懇親会:手に手つないで



INFORMATION

西三河分区 IM 報告

開催日 : 平成 23 年 2 月 12 日 (土)
会 場 : リリオ・コンサートホール ホテルクラウンパレス知立
ホスト : 西尾ロータリークラブ
参加者 : 543 名

R I 2 7 6 0 地区西三河分区 IM は、前日の大雪が心配されましたが、平成 23 年 2 月 12 日土曜日に知立リリオコンサートホールならびにホテルクラウンパレス知立にて無事開催いたしました。ホストクラブは西尾ロータリークラブが務めさせていただきました。分区内の刈谷、安城、碧南、一色、高浜、知立、西尾 K I R A R A、三河安城の各クラブから合計 543 名の登録をいただきました。IM の内容は尾崎ガバナー補佐の方針に従い、研修、親睦を重点テーマにいたしました。式典に先立ち、地区研修リーダー江崎柳節バスターガバナーに講師を依頼し新入会員研修セミナーを会議室にて開催いたしました。各クラブより入会三年未満の会員を中心に 60 名の参加があり、45 分にわたり、江崎バスターガバナーより熱心に研修を受けることができました。その後、メインホールにて式典を開催いたしました。来賓として西尾市長・榊原康正様、江崎バスターガバナー、地区からは水野地区幹事にご臨席を賜りました。引き続き同じ会場で「近隣クラブに学ぼう」というテーマでフォーラムを開催いたしました。冒頭、田中 IM 実行委員長が趣旨を説明、自由な形式での活動報告を各クラブの代表者により、それぞれ 8 分程度発表いただきました。内容はバラエティに富んだ内容となり、90 分間飽きることなく充実した時間となりました。すべてのクラブの発表終了後に江崎バスターガバナーに講評をいただきました。フォーラム終了後は会場をホテルクラウンパレス知立・セントピアホールに移動し、「西三河の輪が広がる・旧知再会・新知出会」をテーマに懇親会を開催しました。女性 JAZZ ボーカルによるアトラクションも盛況で多くのメンバーが最後まで笑顔で懇親を深めることができました。その他として友愛の広場では西尾特産の抹茶を使い、抹茶接待をおこないました。最後に報告書に関しては I T を活用し、H P での公開をメインに印刷物は必要最小限にとどめる予定です。



江崎バスターガバナーによるフォーラム講評

西尾ロータリークラブ IM 実行副委員長 鳥山 欽示



フォーラム発表風景



懇親会 手に手つないで斉唱



文庫通信

283号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介をいたします。

贈呈資料から

◎「ロータリーへの道 [三訂版]」 ポール・ハリス (柴田實 訳)	2011 372p 【申込先】 成田 RC / FAX (0476)33-8786
◎「ロータリーの日常の知識」 三木明 訳	2010 83p (A Talking Knowledge of Rotary) 【申込先】 三木明 / FAX (079)223-2477
◎「決議 23-34 について」 山崎勝	2010 32p (D.2720 ガバナー月信総集編) 【申込先】 ロータリー文庫 (コピー / PDF)
◎「職業奉仕の目ざす所」 勝野露観	2010 12p (D.2640 職業奉仕その心と今日的役割) 【申込先】 ロータリー文庫 (コピー / PDF)
◎「ロータリアンの職業宣言について考えることー『職業奉仕の潜在的意義』」 北岡満	2010 4p (D.2640 職業奉仕その心と今日的役割) 【申込先】 ロータリー文庫 (コピー / PDF)
◎「『四つのテスト』の解釈について」 辻林俊彦	2010 2p (D.2640 職業奉仕その心と今日的役割) 【申込先】 ロータリー文庫 (コピー / PDF)
◎「ロータリー入門書 2010~2011 年度版」 前原勝樹・重田政信	2010 197p 【申込先】 北斗事業出版 / TEL (03)5207-6681
◎「ロータリークラブ簡単図解」 鈴木章夫	2011 12p (D.2520) 【申込先】 ロータリー文庫
◎「カンボジア・ベトナム海外研修」 柏木希予	2010 1p (D.2650 インターアクト海外研修報告) 【申込先】 ロータリー文庫 (コピー / PDF)

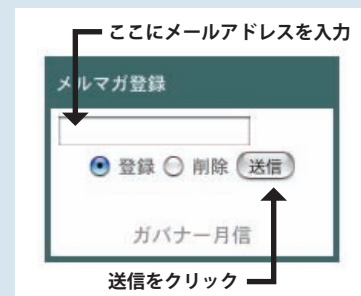
ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 / TEL (03)3433-6456 ・ FAX (03)3459-7506 / http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 / 休館=土・日・祝祭日

2010-2011 年度ガバナー月信 個人配信登録方法

第 2760 地区ホームページより随時受付中!

〈ホームページアドレス〉 <http://www.rotary2760.org>

- ① 第 2760 地区ホームページを開き、左メニューのガバナー月信をクリックします。
 - ② メルマガ登録という部分に、自分のメールアドレスを入力後、送信して登録完了です。
- ご登録された方には、月初めに月信のリンクされたメールが送信されます。
ダウンロードの方法は URL をクリックするだけで自動的に PDF データが入手されます。



前年度 登録された方は、再登録の必要はありません



会員数及び出席報告 (平成 23 年 2 月末)

クラブ名	会員数		会員数		当月女性	入会		退会		例会数	2月出席率
	2010年7月1日	2010年7/1女性	2011年2月末日	2011年2月末日		2月	累計	2月	累計		
半田	61	3	64	3	1	4	0	1	4	100.00%	
常滑	46	0	45	0	0	0	1	1	4	94.37%	
東海	54	2	54	2	0	0	0	0	3	99.51%	
東知多	26	1	27	1	0	2	0	1	4	78.65%	
半田南	46	1	43	1	0	2	1	5	3	97.55%	
知多	21	0	21	0	0	0	0	0	3	91.67%	
大府	18	1	19	2	0	2	0	1	4	89.71%	
7RC	272	8	273	9	1	10	2	9		93.07%	
一宮	86	0	89	0	0	5	0	2	4	98.11%	
津島	71	4	74	4	0	3	0	0	4	97.17%	
尾西	23	1	23	1	0	1	0	1	4	97.10%	
一宮北	39	0	39	0	0	1	0	1	4	95.29%	
稲沢	55	0	55	0	0	1	0	1	3	81.08%	
あま	83	1	85	1	1	4	1	2	3	96.83%	
名古屋清須	36	2	39	2	0	3	0	0	3	91.49%	
尾張中央	32	0	33	0	0	1	0	0	3	85.83%	
一宮中央	48	7	49	8	1	2	0	1	3	96.94%	
9RC	473	15	486	16	2	21	1	8		93.32%	
瀬戸	68	3	65	3	0	1	2	4	3	100.00%	
犬山	65	0	70	0	2	5	0	0	3	100.00%	
江南	47	2	49	2	0	2	0	0	3	94.17%	
小牧	38	2	39	2	0	1	0	0	4	93.33%	
春日井	52	2	54	3	1	4	0	2	4	92.59%	
尾張旭	27	0	29	2	0	3	0	1	4	95.40%	
名古屋空港	52	2	51	2	0	1	0	2	3	97.93%	
瀬戸北	70	7	69	7	0	0	0	1	3	100.00%	
岩倉	22	3	20	2	0	0	0	2	3	98.75%	
名古屋城北	33	3	33	3	0	0	0	0	3	99.07%	
愛知長久手	21	4	23	4	1	2	0	0	3	92.86%	
11RC	495	28	502	30	4	19	2	12		96.74%	
名古屋	178	0	188	0	0	13	1	3	3	91.50%	
名古屋西	99	0	102	0	0	6	1	3	4	88.72%	
名古屋南	119	0	122	0	0	4	0	1	3	93.86%	
名古屋みなと	70	0	70	0	0	2	0	2	3	95.40%	
名古屋東南	84	10	85	9	0	6	0	5	3	88.18%	
名古屋中	130	0	130	0	0	4	0	4	3	98.95%	
名古屋瑞穂	61	0	66	0	0	5	0	0	4	96.60%	
名古屋大須	61	4	61	4	0	3	0	3	4	95.23%	
名古屋栄	79	0	82	0	0	5	0	2	3	96.89%	
名古屋名南	65	9	66	9	0	1	0	0	3	93.95%	
名古屋名駅	83	6	87	6	0	9	0	5	3	97.99%	
名古屋丸の内	41	5	47	5	1	8	0	2	3	95.34%	
中部名古屋みらい	25	8	28	9	3	3	0	0	4	69.89%	
13RC	1,095	42	1,134	42	4	69	2	30		92.50%	
クラブ	平均										
平均出席率	82	94.31%									

地区内クラブ数 82RC	2010年 7月1日会員数	4,841名	内女性	171
	当月会員数	4,951名	内女性	176
	当月平均出席率	94.31%		

増加会員数 (累計)	245名	今月	
減少会員数 (累計)	135名	入会	20
差引純増会員数 (累計)	110名	退会	14
		今月純増	6

クラブ名	会員数		会員数		当月女性	入会		退会		例会数	2月出席率
	2010年7月1日	2010年7/1女性	2011年2月末日	2011年2月末日		2月	累計	2月	累計		
名古屋北	88	0	88	0	0	4	0	4	4	98.55%	
名古屋東	85	0	89	0	0	5	0	1	3	90.50%	
名古屋守山	49	3	48	3	0	2	0	3	4	96.10%	
名古屋和合	93	0	94	0	0	5	0	4	3	91.21%	
名古屋名東	47	6	57	8	0	13	0	3	3	91.85%	
名古屋名北	42	4	40	4	0	0	0	2	3	97.93%	
名古屋千種	43	3	42	3	0	0	0	1	3	95.19%	
名古屋昭和	48	0	49	0	1	3	0	2	3	85.41%	
名古屋錦	32	8	33	8	0	1	0	0	3	88.94%	
名古屋東山	37	3	39	3	1	4	0	2	3	96.05%	
名古屋葵	26	0	26	0	0	1	0	1	4	68.27%	
11RC	590	27	605	29	2	38	0	23		90.91%	
豊橋	121	3	120	3	0	2	0	3	3	96.71%	
蒲郡	55	0	58	0	0	3	0	0	4	91.62%	
豊橋北	84	5	82	5	0	2	0	4	3	97.23%	
豊川	67	1	67	1	0	1	0	1	3	93.79%	
田原	47	2	52	2	0	5	0	0	3	84.67%	
豊橋南	60	0	62	0	0	3	0	1	3	96.57%	
新城	48	0	50	0	0	2	0	0	4	85.17%	
渥美	32	0	31	0	0	0	0	1	4	86.90%	
奥三河	16	3	16	3	0	0	0	0	3	90.63%	
豊川宝飯	54	3	58	3	2	6	0	2	3	95.81%	
豊橋ゴールデン	57	0	63	0	1	6	0	0	4	93.07%	
田原パシフィック	59	1	59	1	0	0	0	0	3	89.81%	
豊橋東	43	0	43	0	0	2	0	2	4	93.98%	
13RC	743	18	761	18	3	32	0	14		92.00%	
岡崎	91	2	92	2	0	5	1	4	3	100.00%	
豊田	80	1	82	1	0	5	1	3	4	96.13%	
岡崎南	92	2	96	2	1	6	0	2	3	100.00%	
豊田西	96	0	99	0	1	6	1	3	4	98.40%	
岡崎東	64	0	65	0	0	2	0	1	4	96.96%	
豊田東	76	0	75	0	0	0	1	1	4	97.85%	
岡崎城南	73	0	73	0	0	1	0	1	3	96.35%	
豊田三好	19	2	19	1	0	3	0	3	4	92.11%	
豊田中	47	7	47	7	0	1	1	1	4	97.22%	
9RC	638	14	648	13	2	29	5	19		97.22%	
刈谷	90	4	89	4	0	5	1	6	4	100.00%	
安城	59	3	58	3	0	2	0	3	4	97.62%	
西尾	74	2	75	2	0	2	0	1	4	100.00%	
碧南	73	2	71	2	2	4	0	6	3	99.23%	
一色	31	0	32	0	0	1	0	0	4	95.83%	
高浜	34	2	35	2	0	2	0	1	4	100.00%	
知立	59	0	61	0	0	4	1	2	4	100.00%	
西尾KIRARA	55	0	57	0	0	3	0	1	4	100.00%	
三河安城	60	6	64	6	0	4	0	0	3	96.03%	
9RC	535	19	542	19	2	27	2	20		98.75%	